

第62回男子・第35回女子 全日本学生ホッケー選手権大会

開催日時 10月20日(日)

会場 飯能市阿須運動公園ホッケー場・駿河台大学ホッケー場・法政大学多摩グラウンド

【全試合結果】

天候 雨

<飯能市阿須運動公園ホッケー場>

第1試合 10:00	女子 1回戦	東京農業大学	1	{	1 - 0 0 - 2	}	2	関西学院大学
第2試合 11:40	女子 1回戦	駿河台大学	7	{	4 - 0 3 - 0	}	0	北海道大学
第3試合 13:20	男子 2回戦	立命館大学	4	{	3 - 1 1 - 0	}	1	早稲田大学
第4試合 15:00	男子 2回戦	明治大学	1	{	1 - 1 0 - 0	}	1	東海学院大学

<駿河台大学ホッケー場>

第1試合 10:00	女子 1回戦	同志社大学	1	{	0 - 1 1 - 1	}	2	聖泉大学
第2試合 11:40	女子 1回戦	慶應義塾大学	0	{	0 - 0 0 - 2	}	2	中京大学
第3試合 13:20	男子 2回戦	駿河台大学	1	{	1 - 0 0 - 0	}	0	東京農業大学
第4試合 15:00	男子 2回戦	天理大学	7	{	2 - 0 5 - 0	}	0	関西学院大学

<法政大学多摩グラウンド>

第1試合 10:00	男子 2回戦	慶應義塾大学	3	{	1 - 0 2 - 0	}	0	法政大学
第2試合 11:40	男子 2回戦	朝日大学	4	{	3 - 0 1 - 0	}	0	聖泉大学
第3試合 13:20	男子 2回戦	一橋大学	0	{	0 - 5 0 - 2	}	7	山梨学院大学
第4試合 15:00	男子 2回戦	関西大学	2	{	2 - 0 0 - 1	}	1	学習院大学

【各試合の結果・詳細】

阿須・第1試合 女子1回戦

東京農業大学	1	{	1	-	0	}	2	関西学院大学
			0	-	2			
			SO					
			-					

<得点>

東京農業 2分・山岸采加
 関西学院 8分・佐々木歩 60分・堀美穂

<戦評>

降りしきる雨の中、東京農業のセンターパスによって開始された女子1回戦。開始早々東京農業がPCを獲得すると、前半2分アゲインでGKのリバウンドを#4山岸が押し込み先制する。#2本橋 #6島村を中心に攻める東京農業に対し、細かいパスと自慢の走力で攻め上がる関西学院は、時計が進むにつれ試合の主導権を握り怒涛の攻めをみせる。すると関西学院は前半30分にPSを獲得、また同32分にはサークル内で絶好のチャンスを演出するも、決めきることができない。後半に入ると、サイドを広く使う攻めに切り替えた関西学院は、後半13分サークル左サイドでボールを受けた#10山本がリバースヒットを放つと、右ポスト際で#15佐々木が合わせ、東京農業に追いつく。東京農業は#4山岸、#1GK柏木を中心に堅守を貫くも、同25分に関西学院がPCを獲得し、GKのリバウンドを#19堀が左サイドから押し込み、決勝点を挙げた。結果、1-2で関西学院が勝利した。

TO	関根 由美子	アンパイア	安岡 裕美子
ジャッジ	馬場 治男		山口 千恵美
ジャッジ	西川 道康	リザーブアンパイア	大熊 穂高

阿須・第2試合 女子1回戦

駿河台大学	7	{	4	-	0	}	0	北海道大学
			3	-	0			
			SO					
			-					

<得点>

駿河台 11分・手塚あゆ 15分・小川美里 26分・田中菜々美 33分・小川美里 37分・高杉芹香 47分・小川美里 54分・鈴崎蒼
 北海道 0

<戦評>

激しい雨によってグラウンドに水が溜まる中、駿河台大学のセンターパスにより、駿河台大学対北海道大学の試合が開始された。序盤から駿河台大学が素早いパス回しで攻め上がる。前半11分、駿河台大学は左サイドからのパスを#11手塚がタッチし、先制点を挙げる。続いて、前半15分にはPCを獲得し、#3小川(美)が浮いたプッシュシュートで2-0とする。対する北海道大学は、悪ピッチによるルーズボールにすかさず反応し速攻を仕掛けるが、駿河台大学の落ち着いた守備に阻まれサークルに侵入できない。前半26分にPCを獲得した駿河台大学は、#3田中がこぼれ球に反応し、追加点を挙げる。その後前半33分にもPCの混戦から小川(美)が押し込み4-0とし、前半が終了した。後半はさらに雨脚が強まる。後半37分に駿河台大学は北海道大学の守備の乱れを突き、#15高杉が決め5-0とする。直後、北海道大学はDFからのロングパスを#7赤田が受け待望のシュートチャンスを得るが、駿河台大学GK#12鈴木セーブし、得点には至らない。後半47分に駿河台大学はPCを獲得し、#3小川の強烈なヒットシュートを決める。続いて後半54分には#9鈴崎が、GKが前に出たところをかわしリバースで決め7-0とする。その後、ピッチは雨でさらに悪くなり、両チームとも思うようにパスを回すことが出来ず、このまま試合が終了した。結果、7-0で駿河台大学が勝利し、準々決勝に駒を進めた。

TO	草野 妥彦	アンパイア	脇本 絵麗奈
ジャッジ	馬場 治男		湯澤 健人
ジャッジ	西川 道康	リザーブアンパイア	李 永晃

阿須・第3試合 男子2回戦

立命館大学	4	{	3	-	1	}	1	早稲田大学
			1	-	0			
			SO					
			-					

<得点>

立命館 4分・田中世蓮 6分・森洋平 20分・佐々木蓮 49分・森洋平
 早稲田 13分・宮崎俊哉

<戦評>

雨脚が強まる中、早稲田のセンターパスによって開始された男子2回戦。グラウンドの水溜りでボールコントロールが難しいコンディションの中、スクープを多用する空中戦となったこの試合で先制したのは立命館。前半4分、6分に#8田中、#11森が立て続けにFGを決める。しかし早稲田も応戦し、同13分#3宮崎が華麗にシュートを決め、互いに譲らない一進一退の攻防が続く。しかし、同20分にまたも立命館がゴールネットを揺らし、3-1と早稲田を引き離しにかかる。後半に入ると、ますます厳しくなるグラウンドコンディションの中、球速がイレギュラーに減速する中での中盤の攻防が目立ち始める。しかしお互いFGもPCも決めきれず、バックラインからのスクープもうまく前線につながらない。そんな中、後半14分、立命館#11森がリバースヒットでダメ押しの4点目を挙げると、その後、ボールは両チームのゴールラインを割ることなく、試合終了のホーンが鳴った。よって4-1で立命館が勝利した。

TO	関根 由美子	アンパイア	大熊 穂高
ジャッジ	鈴木 靖弘		西間庭 浩
ジャッジ	西潟 芽衣	リザーブアンパイア	山口 千恵美

阿須・第4試合 男子2回戦

明治大学

{ 1 - 1 }
0 - 0
3 SO 2
-

東海学院大学

<得点>

明治 32分・大嶋雄飛
東海学院 17分・大門美生

<戦評>

明治大学のセンターパスにより試合が開始された。序盤から明治は攻撃態勢で挑みグラウンドが悪天候によるグラウンド不良のため、球を浮かせてスピードをつけたパスワークで攻める。対する東海学院も力強く素早いヒットで相手を翻弄し、一気にゴール前まで攻め上がる。両者グラウンドの不良にも屈することなく攻める体制を緩めず、また堅い守りで相手を阻止する接戦を繰り広げる。しかし開始17分東海学院#10大門による先制点で東海学院が優位にたつ。このままではいけない明治も懸命の守りを見せそこからの立ち上がりにも力を注ぐが得点には至らない。このまま試合終了かと思われた開始32分#8大嶋のフィールドゴールで明治が点差をゼロに戻した。そのまま両者譲らぬプレーで前半戦を折り返す。後半戦は両者ともに加点を狙っていきたいところだが、堅い守りと鋭い攻めでなかなか決めきれない。流れは明治が掴んだかのように思えたが東海学院GKのナイスキーも繰り出されなかなか得点に至らない。その後も明治がサークル内に切り込むプレーを見せるが、東海学院も必死に食らいつく。そのまま両者無加点のためシュートアウト戦に持ち込まれた。結果は3-2で明治が勝利した。

TO	草野 妥彦	アンパイア	李 永晃
ジャッジ	鈴木 靖弘		安岡 裕美子
ジャッジ	西潟 芽衣	リザーブアンパイア	脇本 絵麗奈

駿河台・第1試合 女子1回戦

同志社大学

1 { 0 - 1 } 2
1 - 1
SO
-

聖泉大学

<得点>

同志社大学 52分・中嶋麻里奈
聖泉大学 18分・石丸若奈、42分・林加奈子

<戦評>

雨が降りしきる中、同志社大学のセンターパスにより試合が始まった。雨の影響で水たまりができ両チームともに浮かせたパスやスクープによりペースをつかもうとするがなかなかボールが通らない。同志社は#3森長が起点となるがサークルまで運べない。試合が動いたのは前半18分。サークル内での混戦から#24石丸が押し込み聖泉が先取点をあげる。同志社も打ち込みでチャンスを作るも得点できずに前半を終える。後半が始まると聖泉が攻め上がる。後半7分、PCにおいて、#9林が華麗なタッチシュートで追加点をあげる。このまま終われない同志社は後半17分にPCで#9中嶋が押し込み一点を返す。しかし、聖泉の堅い守りで得点できずに2-1で聖泉が勝利した。

TO	浅野久雄	アンパイア	甘利知弘
ジャッジ	大野隆司		石橋徹也
ジャッジ	山崎もも香	リザーブアンパイア	中元大輔

駿河台・第2試合 女子1回戦

慶應義塾大学

0 { 0 - 0 } 2
0 - 2
SO
-

中京大学

<得点>

慶應義塾大学
中京大学 50分・清水麻美、53分・木方里香、

<戦評>

雨が降りしきる中、慶應義塾大学のセンターパスにより試合が開始された。雨の影響でグラウンド状況が悪く両チームともにパスがなかなかつながらない。しかし中京大学はボールをキープすることによりリズムを作る。中京大学が一方向的に攻めるかたちで前半を終えた。後半に入っても中京ペースで試合が続く。慶應は後半5分にチャンスがあったが得点できない。試合が動いたのは後半15分。PCにて#4清水がサークル内での混戦から押し込み先制点をあげた。流れに乗った中京は後半18分、#6木方が打ち込みからのリバウンドに反応し、追加点をあげた。そのまま中京のペースで試合が進み2-0で試合が終了した。

TO	鯨井暢	アンパイア	瀧澤智浩
ジャッジ	北島学		我妻順子
ジャッジ	山崎もも香	リザーブアンパイア	武田久志

駿河台・第3試合 男子2回戦

駿河台大学 1 { 1 - 0 } 0 東京農業大学
SO
-

<得点>

駿河台大学 9分・引木智徳
東京農業大学

<戦評>

この試合の先制点を挙げたのは駿河台だった。駿河台は9分PCを獲得すると、#7引井がヒットでゴールネットを揺らした。水たまりのため、両チームスクープのロングパスでゲームを組み立てる。前半は、駿河台ペースだった。東京農業のパスを何度もつづし積極的に、ゴールへ向かう。しかし、グラウンドの水たまりのため、思うようにドリブルができず、サークルに入ることはなかなかできなかった。後半もスクープの応酬となり、DFラインからロングパスでゴールを目指す。しかし、両チームとも入れずシュートにつながらない。49分駿河台が2本目のPCを獲得するも、シュートはキーパーの正面で止められた。対する東京農業も55分にPCを獲得するも一点に結びつかなかった。その後試合は膠着状態となるが、67分駿河台がPCを獲得するも得点にはならなかった。試合はこのまま終わり、1-0で駿河台が勝利した。

TO	浅野久雄	アンパイア	成田健一
ジャッジ	大野隆司		中元大輔
ジャッジ	助川祥	リザーブアンパイア	甘利知弘

駿河台・第4試合 男子2回戦

天理大学 7 { 2 - 0 } 0 関西学院大学
SO
-

<得点>

天理大学 1分・黒川大地、23分・落合大将、38分・小澤翔平、50分・山城嘉大、59分・善棚大剛、64分・大澤匠、65分・石川崇晃
関西学院大学

<戦評>

雨が降りしきる中、天理大学のセンターパスにより試合が開始された。開始直後に試合が動く。天理大学は正確なパスによって前へと進み、前半1分、サークル内での混戦から#10黒川が押し込み先制点をあげた。その後流れをつかんだ天理は果敢に攻める。しかし、関西学院は鉄壁の守りで得点を許さない。後半23分に#6落合がゴール前のこぼれ球を押し込み追加点をあげた。そのまま前半を終えた。後半に入っても天理の攻撃は止まらない。後半3分に#16小澤が押し込み点を決めた。後半に天理は点を入れ続け、終わってみれば7得点を挙げている。関西学院もカウンターから攻撃をしかけたが得点にはむすびつかなかった。7-0で天理大学が勝利した。

TO	鯨井暢	アンパイア	武田久志
ジャッジ	北島学		穴井孟司
ジャッジ	助川祥	リザーブアンパイア	瀧澤友浩

法政・第1試合 男子2回戦

慶應義塾大学 3 { 1 - 0 } 0 法政大学
SO
-

<得点>

慶應義塾 31分・富田、40分・川上、52分・岡田
法政

法政・第1試合

<戦評>

大雨によりグラウンドコンディションが悪いなか、法政大学のセンターパスにより試合が開始された。水たまりが多く、ボールが止まるため両チームともスクープを多用する。どちらのチームとも思うようにボールを繋げないなか、前半25分、法政大学#10渡辺がゴール前に抜け出しリバースシュートを放つがキーパーに阻まれる。すると前半31分、打ち込みに対してゴールキーパーが弾いたボールを#4富田が押し込み慶應大学が先制する。前半戦はこのまま終了し慶應リードで折り返す。後半開始早々5分、慶應大学は前線でボールをインターセプトすると#11川上がそのままヒットシュートで決めきり2-0とする。その後も慶應ペースは変わらず、後半53分、PCを獲得すると#25岡田が決め3-0とする。対する法政大学も後半60分に連続してPCを獲得するも得点には結びつけることはできない。結局試合はこのまま終わり、慶應大学が大会ベスト8を決めた。

TO	竹内 芳郎	アンパイア	LOI JIA JIN
ジャッジ	櫻本 千恵子		若井 隆純
ジャッジ	松本 美咲	リザーブアンパイア	松村 満

法政・第2試合 男子2回戦

朝日大学 4 { 3 - 0 } 0 聖泉大学
1 - 0
SO
-

<得点>
朝日大学 2分・#10服部、7分・#8片平、11分・#19武田、59分・#9竹中
聖泉大学
<戦評>

試合開始と共に雨足は強くなったがグラウンドの水捌けはよく、全面プール状態にはならずすむ。朝日大学のセンターパスで試合は開始され、開始早々朝日大学は猛攻を仕掛け早々とPSをふくめ三点を奪い優位にたつ。両チームともグラウンドにうまく適応したが前半は朝日大学が終始ペースをつかみ終える。ハーフタイムになり少し弱まった雨も後半が始まるとともに再び強さを増しグラウンドの3分の1は海になる。後半序盤に朝日大学はPSをとるもこれは惜しくも外してしまう。しかし59分にもPSを獲得しこれは確実に決めだめ押し点となる四点目をとる。聖泉大学はスクープを中心に攻めるも水に阻まれ攻めきれない。聖泉大学は70分最後のPCを獲得しフリックシュートを放つもGKに阻まれ4-0で朝日大学が勝利を収めた。

TO	柴田 稔	アンパイア	渡邊 道彦
ジャッジ	松本 美咲		木下 英喜
ジャッジ	安田 善治郎	リザーブアンパイア	野澤 達

法政・第3試合 男子2回戦

一橋大学 0 { 0 - 5 } 7 山梨学院大学
0 - 2
SO
-

<得点>
一橋大学
山梨学院大学 1分・#14松本、19分・#6安部、29分・#5福居、31分・#24穴井、33分・#24穴井、43分・#5福居、54分・#2田原
<戦評>

山梨学院大学のセンターパスにより試合は開始された。山梨学院大学はそのまま攻め上がり#14松本が冷静にゴールを決め早々と先制する。その後も山梨学院大学の攻めが続くが一橋大学は粘り強く守り、何度か好機を作るも決められない。19分山梨学院大学はPCを獲得し#6安部が臨機応変にかわし得点する。29分には#5福居が31分、33分には#24穴井が得点し0-5で試合は折り返す。後半は一橋大学ボールでスタートする。43分山梨学院大学は#3長岡からサークル内の#5福居が180度流し込みシュートを決める。54分PCから攻守に渡り貢献する#2田原が強烈なフリックシュートを左下に突き刺す。67分にも#2田原がPCからフリックシュートを放つも今度は一橋大学GK#1新美の好セーブに阻まれる。後半は一橋大学はなかなか攻めることができず、試合は0-7で山梨学院大学が勝利した。

TO	竹内 芳郎	アンパイア	松村 満
ジャッジ	櫻本 千恵子		栗原 崇
ジャッジ	小川 詩織	リザーブアンパイア	若井 隆純

法政・第4試合 男子2回戦

関西大学 2 { 2 - 0 } 1 学習院大学
0 - 1
SO
-

<得点>
関西大学 4分・OG、19分・#14瀬川
学習院大学 66分・#7岩波
<戦評>

グラウンドの海はほぼ消え、気温は低いグラウンドはよい状態で10/20法政大学多摩会場での最終試合を向かえる。学習院大学のセンターパスからスクープを放り速攻を仕掛ける。試合はまだ落ち着いていない5分関西大学は#17津藤が決める。20分には相手陣内でカットしたボールを#14瀬川がキーパーと一対一に持ち込み二点目を決める。前半終了間際に学習院大学は立て続けにPCを獲得するも得点に結びつけることができない。試合は拮抗しているが関西大学が二点のリードを奪い前半は終了した。後半がスタートし、学習院大学がペースをつかみPCを含み何度かゴールに迫るもなかなかシュートを打つことができない。その間に関西大学がPSを獲得するもGK#小佐々が止める。学習院大学は77分PCを獲得しこぼれ球を#7岩波が決め一点差とする。その後も学習院大学の猛攻は続くも関西大学の堅守に阻まれ追い付くことができず関西大学が2-0で激戦を制した。

TO	柴田 稔	アンパイア	野澤 達
ジャッジ	安田 善治郎		高橋 英行
ジャッジ	小川 詩織	リザーブアンパイア	木下 英貴

以上